

PICK
UP

事業を通して環境維持を考える

ギラヴァンツ北九州×ヤマト運輸 環境授業

稗田小学校5年生を対象に、ギラヴァンツ北九州とヤマト運輸が気候変動や環境問題について考える環境教育授業を実施しました。子どもたちが気候変動の現状や原因を学び、環境問題を「自分ごと」として捉え、身近な行動変容につなげる機会を創出することを目的としています。

授業では、各企業の考える課題や取組みの説明が行われました。また、子どもたちはクイズやグループワークをとおり、楽しみながら環境問題について学習しました。



■ギラヴァンツ北九州

Jリーグのクラブで初めて「ネイチャーポジティブ（自然再興）宣言」を行う。スタジアムマルシェで「食べられる器」を採用し、使い捨てプラスチック削減などに取り組む。

■ヤマト運輸

再配達件数の削減や、電気自動車の導入など、輸送業ならではの視点から環境問題へ取り組む。2030年には2万台の電気自動車を導入する予定。

PICK
UP

行橋の先進豆農家

今井ぎおん営農組合



農事組合法人 今井ぎおん営農組合が、全国豆類経営改善共励会で農産局長賞を受賞しました。

同組合は、新品種「ちくし B5 号」の導入や、先進的な害虫対策・除草剤などを駆使して高収量・高品質な大豆生産を行っています。また、外部から雇った若い人材を中心に計画的・効率的に農作業を進めており、今後の地域の大豆生産振興が期待されます。

SPORTS

ダンス部の名門校

青豊高校 全国制覇への道



全国高等学校ダンスドリル選手権大会への出場を前に、青豊高校ダンス部が市役所を訪れました。

粕屋町で行われた地区大会（九州大会）で、HIP HOP 女子部門 Small 編成、HIP HOP 男子部門、DRILL POM 部門 Small 編成の3部門で優勝し、全国大会への切符を獲得。選手たちは「出場3部門すべて優勝をめざす」「見てくださるすべての人に笑顔と感謝の思いを届けたい」と意気込みを語りました。

PICK
UP

秋の実りへ願いを込めて

小倉城奉納用もち米お田植祭

年々年始に小倉城へ奉納する大鏡餅用のもち米の苗を植える「お田植祭」が、天生田の田んぼで行われました。今川小学校と稗田小学校の児童5人が、かすりの着物に赤いたすきをまとった「早乙女」姿で田植えに臨み、秋の豊かな実りを願いながら丁寧に苗を植えました。

この行事は、小倉城天守閣が再建された1959年から続いており、今年で68回目を迎える伝統行事です。主催する小倉城大鏡餅実行委員会の松蔭利幸さんは、「猛暑対策をしっかり行い、今年も良い米を作りたい」と話していました。



PICK
UP

どろんこで自然を感じる

もち米田植え体験

7月上旬、認定こども園とさいわいの園児たちが、もち米の田植えを行いました。今川校区区長会長の繁永國廣さんが管理している田んぼで、毎年田植えや稲刈りなどを体験しています。ここで収穫されたもち米で餅つきを楽しみ、自分で丸めたお餅を各家庭に持ち帰ります。

